

創域理工学研究科 先端化学専攻

人材養成等に関する目的
先端化学専攻は、エネルギー・生体関連材料をも含む先端材料開発に重点をおき、環境調和型科学の発展を目指している。化学物質を創り、使い、循環することにより、科学と自然の調和を実現する。最先端の研究者、技術者として自立できる人材を育成する。

カリキュラム・ポリシー（抜粋）
エネルギー、情報、環境、生体をも包括する先端化学の研究・開発を推進し、かつ、自然環境に調和した科学の発展を志す。精深な学識、幅広い視野、柔軟な創造性、豊かな教養、崇高な倫理観等を有する先端化学分野における最先端の研究者、技術者として自立できる人材を育成することを目指す。

分野	科目群で身に付ける能力	修士課程1年次	修士課程2年次
先端無機化学及び 先端分析化学	先端無機化学分野および先端分析化学分野における最先端の科学技術に対応できる高度な学識と研究方法 および、関連する分野の専門知識を活用して、技術的な課題を自ら発見し解決する能力	先端無機化学特論A 先端分析化学特論A 先端無機化学特論B 先端分析化学特論B 先端無機化学特論C 先端分析化学特論C 先端無機化学特論D 固体化学特論 物質情報工学特論	研究実験1 研究実験2
先端有機化学及び 先端高分子化学	先端有機化学分野および先端高分子化学分野における最先端の科学技術に対応できる高度な学識と研究方法 および、関連する分野の専門知識を活用して、技術的な課題を自ら発見し解決する能力	先端有機化学特論A 先端高分子化学特論A 先端有機化学特論B 生化学特論 先端有機化学特論C 先端有機化学特論D 先端有機化学特論E 先端有機化学特論F	
先端物理化学	先端物理化学分野における最先端の科学技術に対応できる高度な学識と研究方法 および、関連する分野の専門知識を活用して、技術的な課題を自ら発見し解決する能力	先端物理化学特論A 先端界面化学特論A 先端物理化学特論B 先端界面化学特論B 先端物理化学特論C 先端界面化学特論C	
および 全分野共通 一般教養	グローバル化する社会において国を越えて社会に貢献するため、多様な視点から社会のニーズを把握する能力・語学力・教養	先端化学大学院 特別講義1A・1B 一般教養科目 先端化学大学院 特別講義2A・2B 横断型コース科目*	

*横断型コース科目履修者に限る

必修科目 選択必修科目 選択科目

本学HPリンク

・人材養成に関する目的: https://www.tus.ac.jp/about/graduate_school/purpose/
・卒業認定・学位授与の方針、教育課程編成・実施の方針、入学者受入れの方針: https://www.tus.ac.jp/about/graduate_school/policy/